

## ■ 那覇西道路の事業概要

### 事業の目的

- 国道58号や国道331号等の那覇市街及びその周辺の道路の混雑緩和。
- 那覇港の4つのふ頭（那覇、泊、新港、浦添）と那覇空港とを結び、その背後圏との円滑な輸送体系の強化。
- アクセス向上による物流の効率化、観光支援。



### 事業の概要

|      |                      |
|------|----------------------|
| 事業区間 | 自) 那覇市若狭<br>至) 那覇市鏡水 |
| 延長   | 2.5km                |
| 道路規格 | 第1種第3級               |
| 設計速度 | 80km/h               |
| 車線数  | 6車線                  |

### 事業の経緯

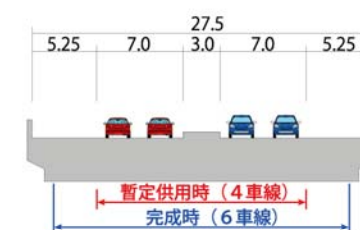
| 年度     | 事業実施項目       |
|--------|--------------|
| 平成4年度  | 臨港道路空港線 事業着手 |
| 平成13年度 | 那覇西道路 事業着手   |
| 平成23年度 | 全線暫定4車線供用開始  |

### 沖縄西海岸道路全体計画

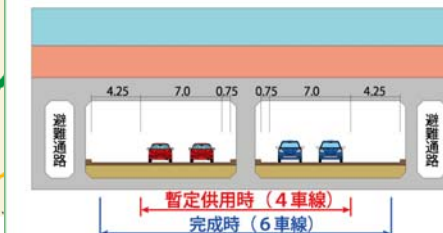


### 標準断面図

#### 〈一般部〉



#### 〈沈埋トンネル部〉



## 交通が集中する那覇市街の国道58号などの交通量が分散

□ 那覇市街の国道58号や国道331号などに集中していた交通が分散し、交通量が約1～2割減少しました。一方、那覇西道路に接続する臨港道路や那覇空港線の交通量が増加しており、那覇西道路や那覇西道路に接続する道路への転換がみられます。

那覇西道路の交通量は、昼間12時間で約107百台、1日あたり144百台となっています。

那覇西道路の  
交通量(台/昼間12時間)



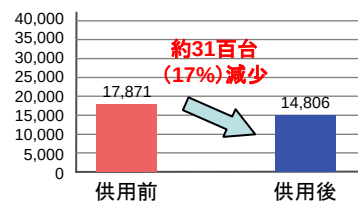
※夜間を含めた1日の交通量は14,444台  
(9月28日(水)7時～9月29日(木)7時)

那覇西道路

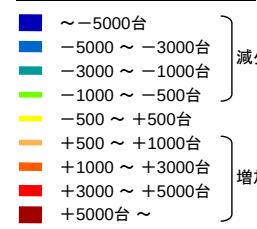


那覇港と明治橋を結ぶ臨港道路では、約31百台の交通量減少となりました。

臨港道路・明治橋交差点付近の  
交通量(台/昼間12時間)



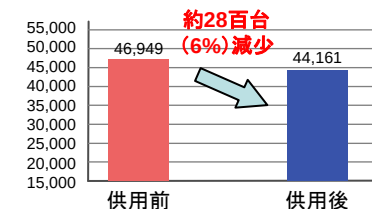
供用前後における  
12時間交通量の増減



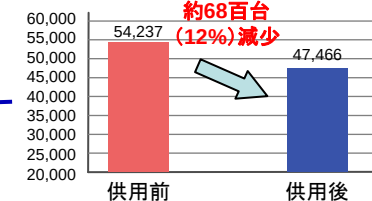
※供用前:7月13日(水)7時～19時 計測値  
供用後:9月28日(水)7時～19時 計測値

那覇西道路に並行する国道58号では、28百台～68百台の交通量減少となりました。

国道58号・久茂地交差点付近の  
交通量(台/昼間12時間)



国道58号・明治橋の  
交通量(台/昼間12時間)

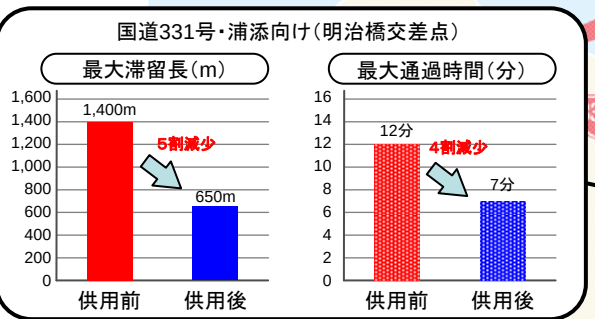
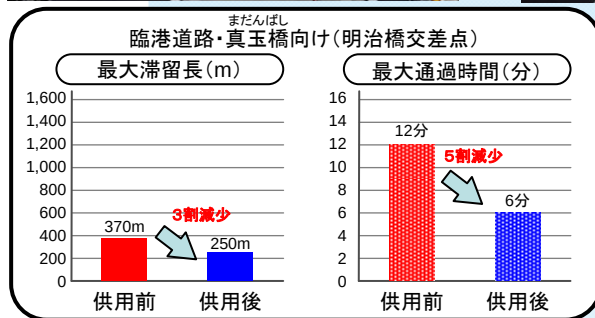


国道58号明治橋



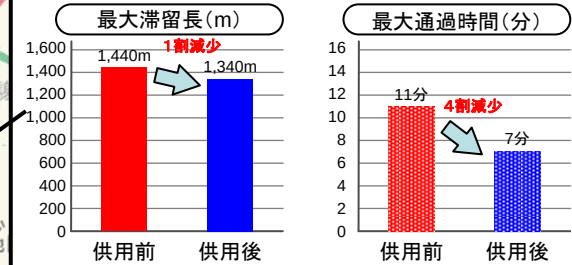
## 那覇市街の国道58号などの交通渋滞が緩和

- 交通が分散したことにより、那覇市街の国道58号などの交通渋滞が大幅に緩和しました。
- これまで著しい渋滞が発生していた明治橋交差点では、浦添向けで最大通過時間が12分から7分に約4割減少、真玉橋向けで12分から6分に半減しました。

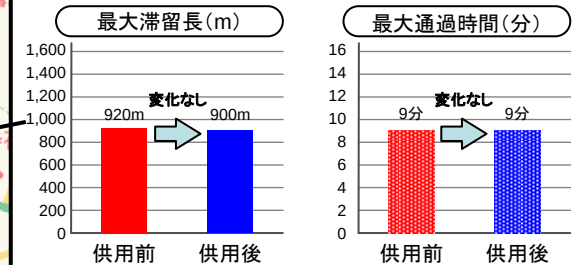


泊交差点や泊ふ頭入口交差点など市街地の国道58号では、引き続き渋滞しているものの、渋滞が緩和した箇所も見られます。

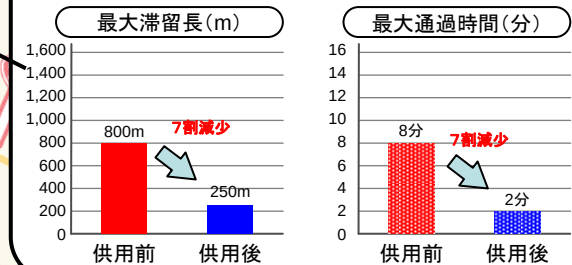
国道58号・豊見城向け(泊交差点)



国道58号・浦添向け(泊ふ頭入口交差点)



国道58号・豊見城向け(久茂地交差点)



□ 明治橋付近の事業者の声(ALレンタカー(株) 管理部)

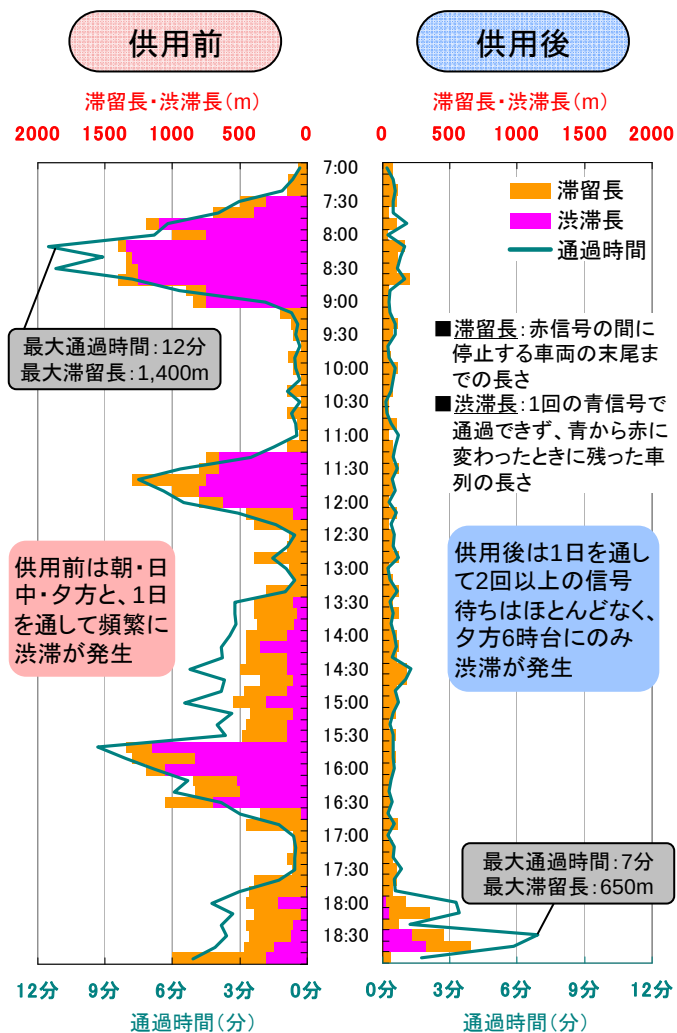
・サンシャイン通りや臨港道路から国道58号に出るところの渋滞が改善し、スタッフが出勤しやすくなりました。一般の通勤客の方も近くなった印象を持っています。

※供用前: 7月13日(水) 7時~19時 計測値  
供用後: 9月28日(水) 7時~19時 計測値

## 明治橋交差点では渋滞時間帯が大幅減

- 明治橋交差点(奥武山から浦添向け)では、朝や日中の渋滞は解消しており、渋滞する時間帯が大幅に減少しています。

国道331号明治橋交差点・奥武山→浦添向けの渋滞状況

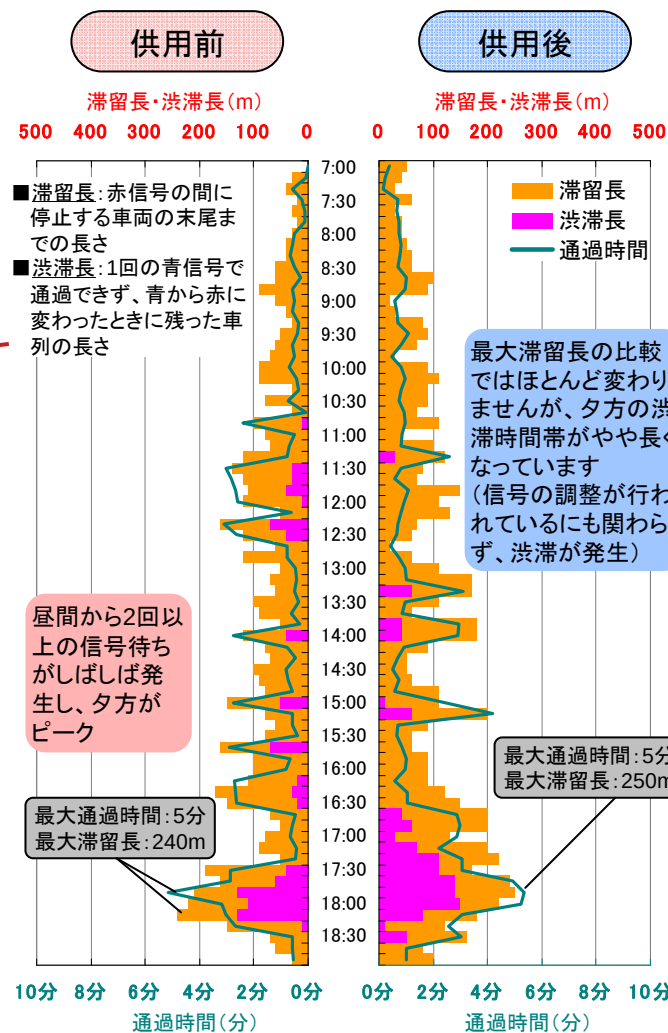


※供用前: 7月13日(水) 7時～19時 計測値  
供用後: 9月28日(水) 7時～19時 計測値

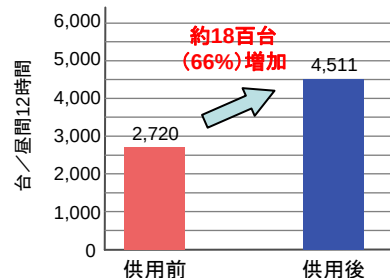
## 安次嶺交差点では空港側で渋滞

- 安次嶺交差点(空港から赤嶺向け)では、那覇西道路を利用する車両により夕方の渋滞時間が長くなっています。

国道331号安次嶺交差点・空港→赤嶺向けの渋滞状況



### 安次嶺交差点・空港→赤嶺の右折交通量の変化

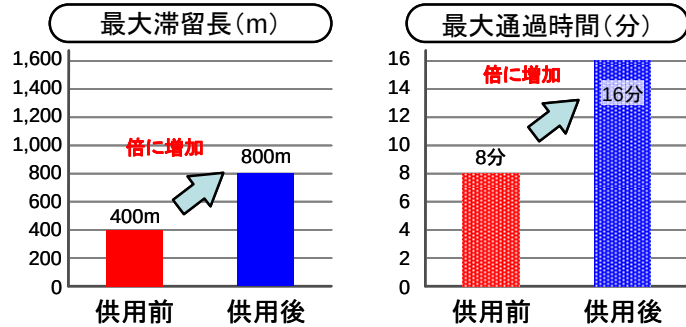


那覇西道路を利用する車両により、安次嶺交差点では、空港方面から赤嶺方面に向かう右折車が大幅に増加しました。そのため、県警の協力のもと右折矢の信号時間が約2倍に調整されています。

## あじや 曙・安謝交差点で混雑

- 那覇西道路の北側の臨港道路や、臨港道路と国道58号を結ぶ路線では、交通量が増加し、混雑する状況となっています。
- 若狭以北の沖縄西海岸道路が未供用であるために、港湾関連交通に加えて宜野湾方面への通過交通も集中し、混雑しているものと考えられます。

あじや  
安謝交差点・首里向け



安謝交差点・首里向けの渋滞状況  
供用後



● ● ● : 沖縄西海岸道路予定路線

波の上ビーチ

那覇西道路

若狭

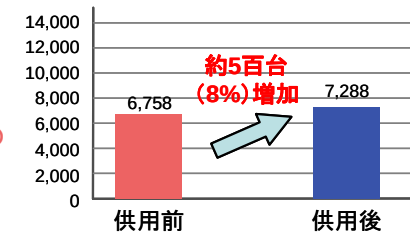
若狭交差点

福洲園

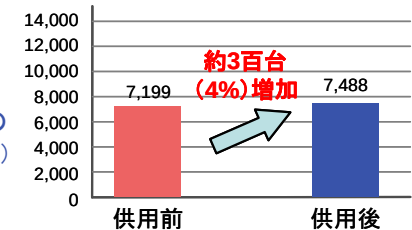
58

泊

①  
曙交差点における  
「若狭方面～  
国道58号方面」間の  
交通量(台/昼間12時間)



②  
あじや  
安謝交差点における  
「臨港道路方面～  
宜野湾方面」間の  
交通量(台/昼間12時間)



那覇西道路を利用する車両により、国道58号宜野湾方面と、臨港道路若狭方面との交通流動が増加しました。

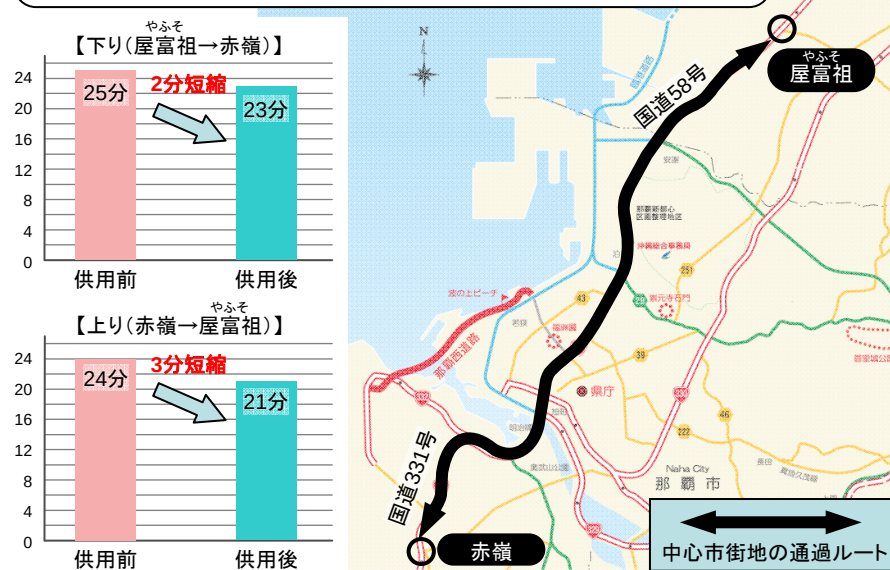


※供用前: 7月13日(水) 7時～19時 計測値  
供用後: 9月28日(水) 7時～19時 計測値

## 那覇市街地の平均通過時間が短縮

- 那覇市街の国道58号などの渋滞緩和により、那覇中心市街地の平均通過時間が、供用前と比べて2～3分短縮しました。

国道58号屋富祖～国道331号赤嶺間の平均通過時間の比較(分)

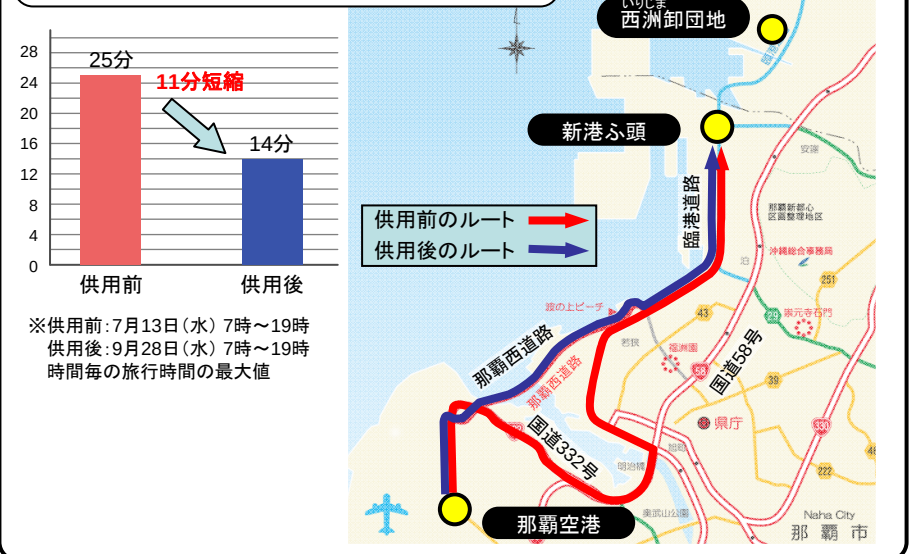


※供用前:7月13日(水)、供用後:9月28日(水) 7時～19時 時間毎の通過時間(12回計測)の平均値

## 広域交流拠点間や企業集積地との間の所要時間短縮

- 那覇空港から新港ふ頭や卸団地が整備されている西洲までの所要時間が11分短縮しました。

那覇空港～新港ふ頭間の最大所要時間の比較(分)



## 観光スポットまでの所要時間短縮

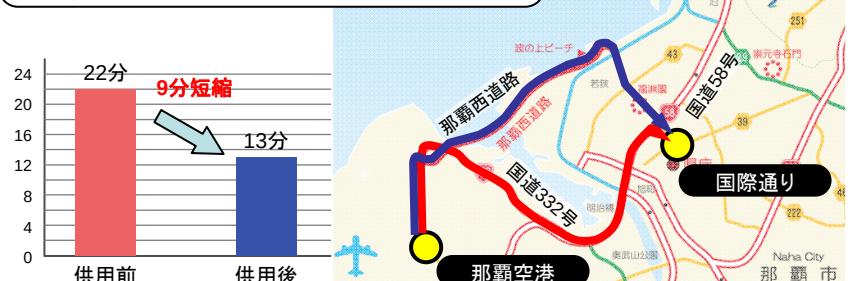
- 那覇空港から波の上ビーチや国際通りまでの所要時間が9～13分短縮しました。

那覇空港～波の上ビーチ間の最大所要時間の比較(分)



※供用前:7月13日(水)、供用後:9月28日(水) 7時～19時 時間毎の旅行時間の最大値

那覇空港～国際通り間の最大所要時間の比較(分)



- タクシー運転手の声((株)B交通 運転手)

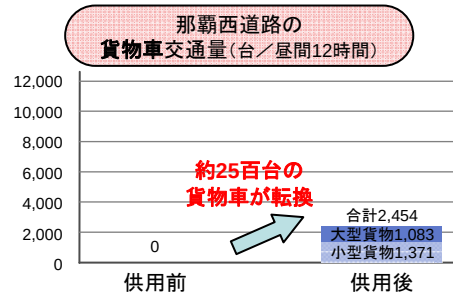
・座間味から帰る観光客をとまりんから空港に運んだとき、以前は国道58号で夕方は渋滞していましたが、那覇西道路で早く着いて喜ばれていました。

・小禄や豊見城方面へも便利になりました。朝夕ともに一般の方に利用されているようです。私もこれらへ行く際は利用しています。

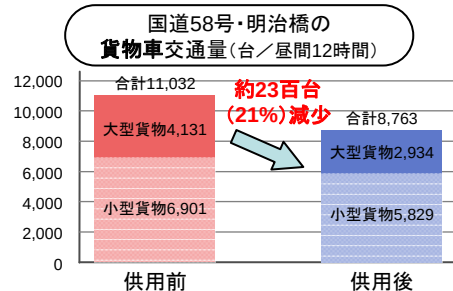
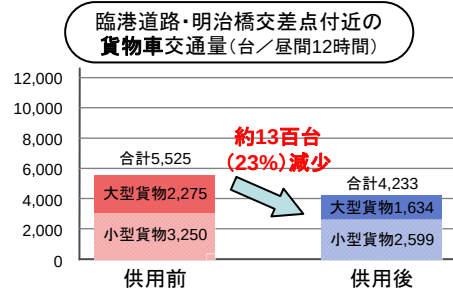
## 那覇港などを利用する貨物車が転換し、物流の効率化に寄与

- 国道58号明治橋を経由する貨物車の交通量が約2割%減少し、那覇西道路に転換しています。
- 那覇西道路については、国道58号以上の割合の貨物車が利用しており、物流への貢献が伺えます。

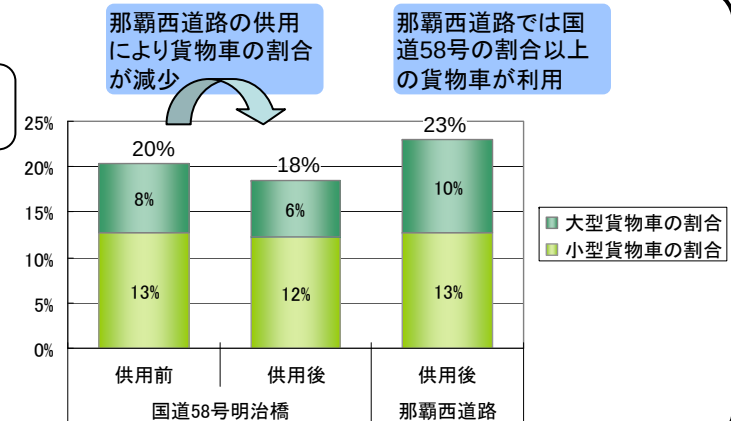
那覇西道路には、昼間12時間で2,454台の貨物車交通が転換しました。



これにより、明治橋を経由する貨物車交通量が21%減、明治橋交差点付近の臨港道路では23%減と、大きく減少しました。



供用前後における那覇西道路と明治橋の貨物車の割合



※供用前: 7月13日(水) 7時~19時 計測値  
供用後: 9月28日(水) 7時~19時 計測値

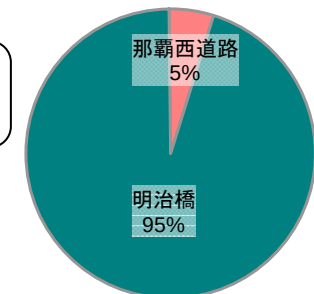
## レンタカーの利用はまだ進んでいません

- 利用促進に向けて、浦添北道路等の整備による北部リゾートへの利便性向上、県外観光客への認知度向上が課題です。

那覇西道路のレンタカーの分担割合は、5%となっています。

供用後における那覇西道路と明治橋のレンタカーの分担状況

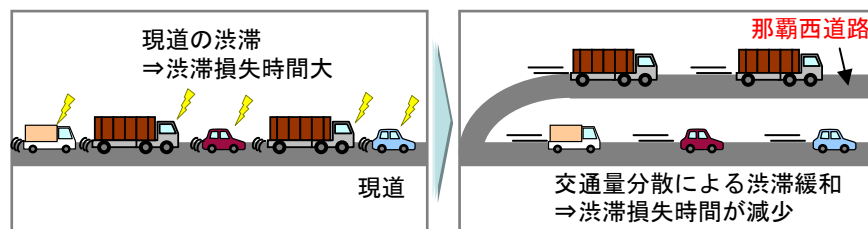
※供用後: 9月28日(水)  
7時~19時 計測値より  
(那覇西道路: 225台/12h)  
(明治橋: 4,652台/12h)



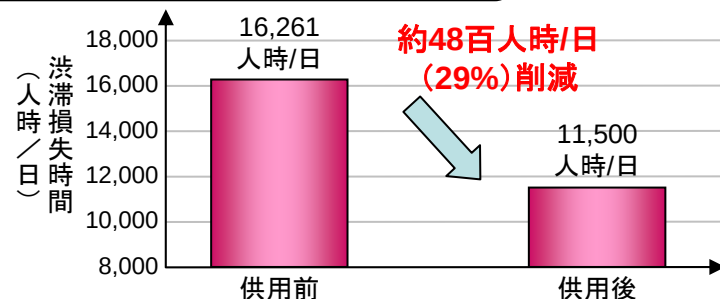
- レンタカー事業者の声(Aレンタカー(株) 管理部)  
・まだカーナビのマップに反映されていないので、観光客は知らないのではないのでしょうか。利用客に聞いても特に使われていないようです。

## 渋滞損失時間の削減

- 那覇市内の国道58号などの渋滞緩和の結果、渋滞損失時間が約4,800人時(29%)減少しました。



供用前後の渋滞損失時間の比較(人時/日)



※渋滞損失時間：渋滞により余分にかかった時間を、通行する全自動車利用者について合計したもので、以下の式により時間毎・車種別に算出  

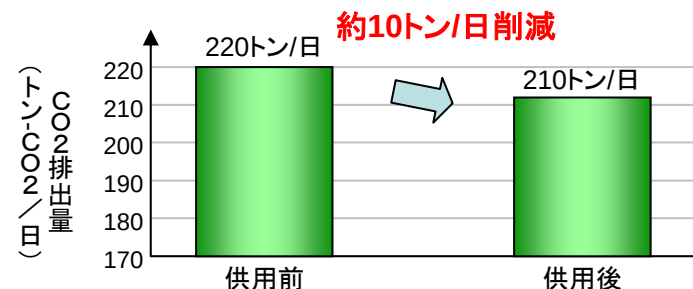
$$\text{渋滞損失時間} = (\text{区間通過所要時間} - \text{非混雑時の所要時間}) \times \text{区間交通量} \times 1\text{台あたり平均乗車人数}$$
  
 ※所要時間・交通量は、供用前：7月13日(水)、供用後：9月28日(水)の計測値

那覇都市圏を中心とした交通渋滞は、依然改善の必要があり、引き続き、那覇空港自動車道や沖縄西海岸道路などの整備を推進します。

## 温室効果ガスの削減

- 那覇市内の国道58号などの渋滞緩和の結果、地球温暖化の原因となる自動車からのCO2の排出量が日あたり約10トン減少しました。  
 これは、奥武山公園<sup>おうえのやま</sup>の22倍の面積(約560ha)の森林による二酸化炭素吸収量に相当します。

供用前後のCO2排出量の比較(トンCO2/日)



※供用前：7月13日(水)、供用後：9月28日(水)の交通量・旅行速度調査結果を用い、「客観的評価指標の定量的評価指標の算出方法(案)(H15.11、国土交通省)」に従って算出  
 ※森林によるCO2吸収量は、6.49 t-CO2/ha・年(0.0178 t-CO2/ha・日)として換算  
 ※奥武山公園面積：24.99ha

渋滞損失時間・走行時間費用・CO2排出量の算出区間

